

POWER DISC BRAKE PAD ブレンボ用

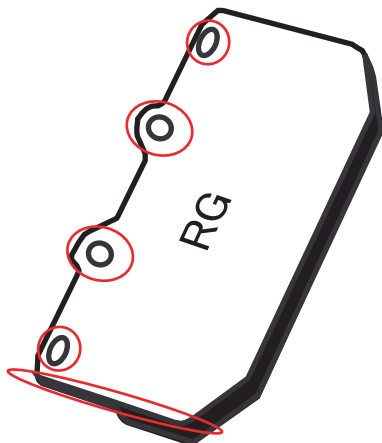
取扱注意事項

この度は、レーシング・ギア製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ブレンボ装着車用ブレーキパッドはブレーキシステムの特長上、通常のブレーキパッドとは異なる注意事項がございます。別紙取扱説明書と下記事項を熟読され、十分ご理解いた上でご使用下さい。

ブレーキパッド交換後の慣らし走行	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキパッド交換直後はディスクローターとブレーキパッドのアタリがつかない為、制動力が低下しています。安全な場所で40～50km/hから10～30回程度通常ブレーキを繰り返し、制動力がアップしてきた事を確認して下さい。100km程度走行するまで、ハードな走行は避け、慣らし走行をして下さい。 ・慣らし走行を行うことで、パッドの母材に熱が入り、余分な成分がガスとして排出され、安定した性能を発揮するようになります。 ・上記の慣らし作業を行わない場合、ローターとのあたり面が均一にならず、鳴きやジャダーなどの不具合の原因となります。 ・使用環境により、パッドとローターのアタリ面が均一になるまでの時間は変動します。またディスクローターの状態によっては、あたり面が均一にならず、不具合の原因となる場合があります。
ディスクローターについて	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を装着する前に、ディスクローター側に歪み、そりなど無いか確認して下さい。 ・あたり面を均一にし、ブレーキパッド、ディスクローター双方の性能を発揮するためにもディスクローターを新品に交換されることを推奨します。 ・ディスクローターを研磨して使用される場合、摩耗限界値(ローター本体に刻印)を超えてのご使用は控えてください。ブレーキの性能が低下、不具合、さらには重大な事故につながる場合がございます。 ・ディスクローターの中には研磨しての再利用を想定していないものもございます。この場合、研磨の前・後では、ローター表面の性状が異なるため、制動力が低下したり、鳴き、ジャダーの原因となる場合があります。
ブレーキノイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品はノーマルブレーキパッドと異なり、使用状況により、ブレーキノイズ、ダスト、摩耗性能が劣る場合があります。予めご了承ください。 ・ブレンボ装着車用パッドにつきましては、ブレーキシステムの構造上、ブレーキノイズが発生し易い性質がございます。 ・ブレーキパッド交換時には、ノーマルパッドに装着されているノイズシムに専用耐熱グリスを塗布し装着してください。ノイズ発生が抑制されます。(一部、純正装着シムが使用できないものがございます。) ・本製品は出荷時に面取りしておりますが、摩耗してきた場合には更に面取りをして頂くことで、ノイズの発生を抑制できます。 ・ブレーキノイズに関しましては、原則クレーム対象外となります。(製品不良の場合はこの限りではございません。)

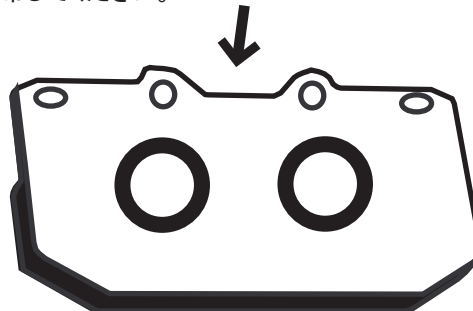
ブレーキノイズ対策 (グリスアップについて)

- ・キャリパーハウジング(パッド固定の枠)
 - ・○で囲われた部分(固定スライドピン、キャリパーハウジングとの接触面)
- 上記箇所にグリスを薄く塗布してください。



グリスアップをして頂くことで、パッドの微振動が抑えられ、ブレーキノイズを抑制します。

- ・シムが再使用できない場合、キャリパーピストンのあたり面「○」の部分に、専用のグリスを薄く塗布してください。



※グリスは耐熱性に優れた専用品をご使用ください。

※グリスは厚く塗布すると垂れて、摺動部に付着する場合がありますので、薄く、適量を塗ってください。